

アフリカアドベンチャー モーゴナーバ



モーゴナーバとは、西アフリカブルキナファソの王様。ブルキナファソのモシ族の王として、全市民から絶大な信頼と人望を集め民族のトップとして尊敬され、マリ、コートジボワール等、周辺諸国の問題解決に仲裁役として活躍しています。一時期この国にリビアのカダフィ大佐の逃亡打診が報道され、新聞を賑わした事もありました。

今回の再訪で王様の「偽りの出発」という民族儀式に参列しました。参列は出来てもお目通りは難しいと諦めていましたが、特別に王様に謁見する機会に恵まれ、奇跡的な夢のような出来事に心が躍りました。微かな望みを抱き、日本出発前に王様への献上品を心密かに思い巡らしていました。崇高で存在感があり、日本を象徴出来る物、両国のご縁を繋げる何か、「そうだ!」とご縁の神様、出雲大社が念頭に浮かびました。

三種の神器のごとく、農業国のブルキナに因み牛馬のお札、縁起物で願いの叶う幸の大鈴、そして皇后陛下が大社参拝の折、詠まれた和歌を斐伊川和紙に認め書にして持参しました。謁見の際、王様が、和歌「国譲り祀られましし大神の奇しき御業を忍びて止まず」の意をお尋ねになりました。駐ブルキナ大使の華麗なフランス語の説明に静かに耳を澄ませるモーゴナーバの神々しく柔和なお顔は、今でも脳裏に焼き付いています。両国の絆と平和が、このご縁で永遠に続きます様に。

(写真：ブルキナファソ日本大使館提供)

金環日食



5月21日 戦場ヶ原 石井撮影

編集後記
「こもれび」夏号をお届けします。
震災から2度目の夏。原発事故の再発不安と電力不足による経済失速の懸念というジレンマの中で大飯原発再稼働に。どうか無事にと祈りつつ、節電を心がけたいと思います。
大野・齋藤

サークルiは、口の中の細菌が及ぼす全身への影響や、食事で噛むこと以外の口の知られていない機能を勉強し、それを市民の方々と共に考えていただく会です。ホームページ上でも情報を開示しています。

<NPO法人口腔健康推進協会サークルi>

227-0033横浜市青葉区鴨志田町815-35

電話：045-962-1184 FAX：045-962-1962

メール：info@circle-i.org URL：http://www.circle-i.org

